**平成30年度　徳島県看護協会・看護連盟合同研修会**

テーマ：「看護政策実現における看護職の役割」

目　的：　看護協会と看護連盟は、人々によりよい看護が提供できるように政策を提言し、その法制化に向けて連携をしながら活動している。

さて、２０２５年を見据えた社会保障制度改革の動きが進んでいるなか、少子・超高齢・多死社会における保健・医療・福祉体制の再構築は、看護職が立ち向かっていくべき大きな課題である。変革の時となるこれからの６年、看護職はどのような役割を担っていくべきか。日本看護協会は、「いのち・暮らし・尊厳を まもり支える看護」として看護の将来ビジョンを表明している。

今回の研修では、その具体的な重要政策・重点事業についての考え方、政策実現に向けた職能団体としての取り組みを理解し、将来に向けて看護職一人ひとりのあり方を考える機会とする。

日　時：平成３１年３月８日（金）１３：３０～１５：３０

場　所：徳島県看護会館　３階大研修室

〒770-0003　　徳島市北田宮１丁目３２９－１８

　　　　電話：０８８－６３１－５５４４

講　師：公益社団法人日本看護協会　**専務理事　勝又　浜子**　氏

参加費：無料

対象者：徳島県内看護職の方々(非会員含む)

申し込み：平成３１年１月２５日(金)までに別紙にて下記にFaxしてください。

徳島県看護協会

　　〒770-0003　徳島市北田宮一丁目329-18

Fax：088-632-1084